

2023 年 12 月 1 日

500点を超える応募作品の中から最優秀賞を含む11点を選出

「ARCHITECTURAL DESIGN AWARD 2023」結果発表

外装建材メーカーのケイミュー株式会社(本社：大阪市中心区、社長：木村均)では、このほど「ARCHITECTURAL DESIGN AWARD 2023」を実施し、美しく、新しく、景観に配慮した作品を広く募集。審査員にトッランナー建築家である藤本壮介氏、永山祐子氏、成瀬友梨氏をお招きし、応募総数530点について厳正に審査を行い、各賞11点を選出しました。また11月30日に、各受賞者様を群馬県の白井屋ホテルにご招待し、表彰式を開催しました。

最優秀賞

株式会社 遠藤克彦建築研究所 様
「茨城県大子町新庁舎」<茨城県久慈郡>

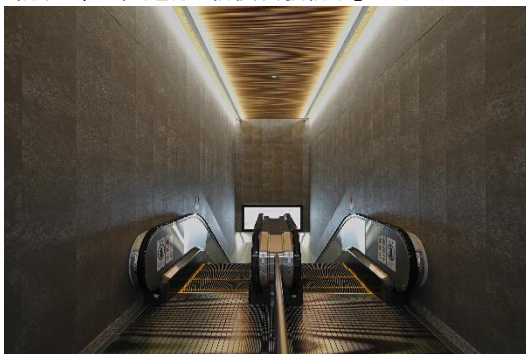


表彰式にて、当社社長 木村から遠藤克彦様・樋口永様に
最優秀賞のトロフィーと表彰状を贈呈



優秀賞

株式会社 交建設計 様
「相鉄・東急直通線、新横浜駅新築」<神奈川県横浜市>



株式会社N&C一級建築士事務所 様
「OHAYOGOZAIMASUCOFFEE」<神奈川県横浜市>



ANALOG株式会社 様
「ヒルトップ野毛山」<神奈川県横浜市>



建築設計事務所SAI工房 様
「個人邸」<兵庫県淡路市>



優秀賞

株式会社エムズ・デザイン工房 様
「生活支援センターえがおⅡ」<鹿児島県鹿児島市>



特別賞

株式会社KADeL 様
「土壁の家」<大阪府羽曳野市>

株式会社 奥和田健建築設計事務所 様
「Kaimana Farm」<兵庫県多可郡>

ケイミュー賞

DAT／都市環境研究室 様
「ツナグ・モノリス」<神奈川県横浜市>

株式会社CURIOUS DESIGN WORKERS 様
「WATER TERRACE」<愛知県稲沢市>

株式会社リライフ 様
「苦楽園ノ家」<兵庫県西宮市>

※同じカテゴリーの受賞作品は、物件所在地が北にあるものから順に掲載しています。

本結果につきましては、12月1日に当社ホームページ内の特設サイトにも掲載を予定しております。特別賞・ケイミュー賞の作品写真については、特設サイトにてご確認ください。

参考「ARCHITECTURAL DESIGN AWARD 2023」開催概要

日本の建築デザインの価値を未来へ繋ぐことを目的としたデザインアワード。

- 応募期間：2023年8月31日 ケイミュー到着分まで
- 対象物件：ケイミュー商品（カタログ掲載品）を使用し、
2022年8月1日～2023年8月31日までに完工した物件
- 審査基準：建築デザインとして美しさ・新しさが感じられること。街並みや景観に対して配慮された作品であること。
施工写真や設計要旨から総合的に判断し審査
- 審査員：藤本壮介（フジモト ソウスケ／Sou Fujimoto）藤本壮介建築設計事務所 代表取締役
永山祐子（ナガヤマ ユウコ／Yuko Nagayama）永山祐子建築設計 代表
成瀬 友梨（ナルセ ユリ／Yuri Naruse）成瀬・猪熊建築設計事務所 代表取締役
- 各賞：○最優秀賞 1 件 50 万円 ○優秀賞 5 件各 20 万円
○特別賞 2 件各 10 万円 ○ケイミュー賞 3 件各 5 万円